

## コロンビア月例報告（8月分）

### 外交・内政状況

2013年9月  
コロンビア日本大使館  
(担当：吉永 潤)  
E-mail : info@ba.mofa.go.jp

#### I 概要

##### 【内政】

- 3日 公共安全省の設置計画
- 19日 大規模ストライキ及び道路封鎖の発生
- 23～26日 コロンビア政府と FARC との和平交渉の休止と再開
- 27日 国民解放軍(ELN) によるカナダ人人質の解放  
(●9月5日 内閣改造(閣僚名簿はⅢを参照))

##### 【外交】

- 1日 オルギン外相のベネズエラ訪問
- 6日 オルギン外相の米国訪問
- 12日 ケリー米国国務長官のコロンビア訪問
- 15日 オルギン外相のパラグアイ訪問
- 16日 駐米コロンビア大使の任命
- 20日 コジャーラ・ウクライナ外相のコロンビア訪問
- 22日 FEALAC の枠組みにおける東アジア諸国ツアーガイドへの西語研修
- 23日 カルデナス財務大臣の太平洋同盟財務大臣会合出席(於：チリ)
- 25日 エクアドルとの ICJ における係争案件についての合意
- 25～26日 オルギン外相の太平洋同盟閣僚級会合出席(於：メキシコ)
- 29～30日 オルギン外相の第7回南米諸国連合(UNASUR) 首脳会合及び外相会合出席(於：スリナム)

#### II 本文

##### 【内政】

##### 1 公共安全省の設置計画

3日、サントス大統領が公共安全省の設置について計画を進めていることが判明した。同省は、国家警察を非武装化し、文民の警察に転換することを任務とする由。

##### 2 大規模ストライキ及び道路封鎖の発生

19日より、当国において全国規模のストライキ及び道路封鎖が継続し、ボゴタ首都圏の一部においても混乱が発生した。ナリーニョ県及びボヤカ県の農民が激しい抗議行動を展開し、幹線道路を封鎖した。その後、全国の各セクターにストライキ及び抗議行動が拡大した。

28日になり、ボゴタ市南部(当館注：貧民地区)において激しい騒乱及び破壊行為が発生し、シウダ・ポリバル地区において外出禁止令が発出された。29日には、ボゴタ市南部及び(官公庁のある)旧市街においても騒乱、略奪、及び暴力行為が継続し、市内への幹線道路も封鎖された。

30日、サントス大統領は各大臣に対して対話の中止を指示、国軍及び国家警察による治安の維持を強化することを発表した。

##### 3 コロンビア政府と FARC との和平交渉の休止と再開

23日、FARC が、政府提案の分析に集中するためにコロンビア政府との和平交渉を休止すると発表した。

26日、コロンビア政府はFARCと和平交渉を再開したが、FARCは声明を発出し、政府が和平合意について国民投票を実施するという決定を一方的に行うことは認められない旨、政府が如何なる法的枠組の中にもFARCを一方的に入れることはできない旨表明した。

#### 4 国民解放軍(ELN)によるカナダ人人質の解放

27日、国民解放軍(ELN)は、声明を発出するとともに、7か月にわたり人質として確保していたカナダ人地質学者を解放した。同声明文において、ELNは、天然資源はコロンビア国民の共有財産であり、国内・海外いずれからの収奪も避けなければならない旨等述べた。

### 【外交】

#### 1 オルギン外相のベネズエラ訪問

1日、オルギン外相は、ベネズエラを訪問し、ハウア・ベネズエラ外相を共同議長として閣僚級委員会会合を開催した。本会合での主な合意事項は、国境地帯におけるガソリンや尿素等の密輸及び鉱山の違法採掘の取締り強化、盗難車の返還に係る取決、2014年からのベネズエラからコロンビアへのガス輸出開始計画、国境地帯における石油パイプラインの建設計画等であった。

#### 2 オルギン外相の米国訪問

6日、オルギン外相は米国を訪問し、ニューヨークの国連本部にて「国連と地域・准地域機関との協力」に関する安保理の公開討論に参加したほか、太平洋同盟外相会合に参加し、国連総会時に予定されている太平洋同盟首脳会合の議題につき協議した。

#### 3 ケリー米国国務長官のコロンビア訪問

11日夜から12日にかけて、米国のケリー国務長官が当国を訪問し、サントス大統領との会談等を実施した。ケリー国務長官は、FARCとの和平プロセス、太平洋同盟等につき協議したほか、サントス大統領が進めているFARCとの和平プロセスに対して支援を表明し、ハバナでの和平交渉におけるコロンビア政府の交渉関係者の努力を評価した。

サントス大統領及びオルギン外相は、USAIDを通じた米国の支援に謝するとともに、エネルギー、科学技術及び環境分野でのハイレベル対話の枠組みを継続することで合意した。

#### 4 オルギン外相のパラグアイ訪問

15日、オルギン外相は、カルテス新大統領の就任式に出席するためパラグアイを訪問した。

#### 5 駐米コロンビア大使及び駐コロンビア米国大使の任命

16日、サントス大統領は、ルイス・カルロス・ビジェガス・エチェベリ全国工業連盟(ANDI)会長を駐米コロンビア大使に任命した。

#### 6 コジャーラ・ウクライナ外相のコロンビア訪問

20日、コジャーラ・ウクライナ外相が、同国初のハイレベルの公式訪問として当国を訪問し、オルギン外相と会談した。会談後両外相は、外交・公用旅券所持者に対する相互査証免除協定に署名した。

#### 7 FEALACの枠組みにおける東アジア諸国ツアーガイドへの西語研修

22日、コロンビア外務省は、FEALACの枠組みにおいて、東アジア諸国13カ国60名(うち日本は4名)のツアーガイドに対し、4か月間のスペイン語研修を提携する8大学において実施するプログラムの開会式を行った。

#### 8 カルデナス財務大臣の太平洋同盟財務大臣会合出席(於：チリ)

23日、カルデナス財務大臣は、太平洋同盟財務大臣会合出席のため、チリを訪問した。同会合においては、金融、税制及び年金制度連携等のテーマに関し議論が行われた。

#### 9 エクアドルとの ICJ における係争案件についての合意

25日、2008年から ICJ においてエクアドルとの間で争っていたコロンビアによる違法作物撲滅のための薬剤空中散布の問題（当館注：エクアドル領内に薬剤が飛散し、国境地帯の住民の作物や住民の健康に影響が出ていた。）につき、両国で最終合意に達した。同合意では、コロンビアがエクアドルの国境地帯のエクアドル住民の社会経済発展のための経済支援を行うことが盛り込まれている。

#### 10 オルギン外相の太平洋同盟閣僚級会合出席（於：メキシコ）

25～26日、オルギン外相及びディアス・グラナダス商工観光大臣は、太平洋同盟閣僚級会合出席のため、メキシコを訪問した。記者会見においてオルギン外相は、太平洋同盟は、他の如何なる地域統合メカニズムとも競合する意図は無く、メルコスール、ALBA、UNASUR等を尊重しており、太平洋同盟の目的は純粋に経済、貿易分野での協力であり、政治的団結、政治的対話は行っていない旨述べた。

#### 11 オルギン外相の第7回南米諸国連合 (UNASUR) 首脳会合及び外相会合出席（於：スリナム）

29～30日、スリナムにおいて第7回南米諸国連合 (UNASUR) 首脳会合及び外相会合が開催され、オルギン外相が外相会合に出席するとともに、首脳会合にも、サントス大統領の代理として出席した。

Ⅲ サントス政権閣僚名簿（2013年9月現在）

	<b>Presidente</b> 大統領	Juan Manuel <b>SANTOS</b> Calderón フアン・マヌエル・サントス・カルデロン	国民統一党
	<b>Vicepresidente</b> 副大統領	Angelino <b>GARZÓN</b> アンヘリーノ・ガルソン	
	<b>Ministro del Interior</b> 内務大臣	Aurelio <b>IRAGORRI</b> Valencia アウレリオ・イラゴリ・バレンシア	国民統一党
	<b>Ministra de Relaciones Exteriores</b> 外務大臣	María Ángela <b>HOLGUÍN</b> Cuéllar マリア・アンヘラ・オルギン・クエジャル	
	<b>Ministro de Hacienda y Crédito Público</b> 財務・公債大臣	Mauricio <b>CÁRDENAS</b> Santa María マウリシオ・カルデナス・サンタ・マリア	
	<b>Ministro de Justicia y del Derecho</b> 法務大臣	Alfonso <b>GÓMEZ</b> Méndez アルフォンソ・ゴメス・メンデス	自由党
	<b>Ministro de Defensa Nacional</b> 国防大臣	Juan Carlos <b>PINZÓN</b> Bueno フアン・カルロス・ピンソン・ブエノ	国民統一党
	<b>Ministro de Agricultura y Desarrollo Rural</b> 農業・地方開発大臣	Rubén Darío <b>LIZARRALDE</b> Montoya ルベン・ダリオ・リサルalde・モントーヤ	保守党
	<b>Ministro de Salud y Protección Social</b> 厚生・社会保障大臣	Alejandro <b>GAVIRIA</b> Uribe アレハンドロ・ガビリア・ウリベ	
	<b>Ministro del Trabajo</b> 労働大臣	Rafael <b>PARDO</b> Rueda ラファエル・パルド・ルエダ	自由党
	<b>Ministro de Minas y Energía</b> 鉱山・エネルギー大臣	Amylkar <b>ACOSTA</b> Medina アミルカル・アコスタ・メディナ	自由党
	<b>Ministro de Comercio, Industria y Turismo</b> 商工観光大臣	Sergio <b>DÍAZ-GRANADOS</b> Guida セルヒオ・ディアス・グラナドス・ギダ	国民統一党
	<b>Ministra de Educación Nacional</b> 教育大臣	María Fernanda <b>CAMPO</b> Saavedra マリア・フェルナンダ・カンポ・サベドラ	
	<b>Ministro de Ambiente y Desarrollo Sostenible</b> 環境・持続可能な開発大臣	Luz Helena <b>SARMIENTO</b> Villamizar ルス・エレナ・サルミエント・ビジャミサル	保守党
	<b>Ministro de Vivienda, Ciudad y Territorio</b> 住居・都市・国土大臣	Luis Felipe <b>HENAO</b> Cardona ルイス・フェリペ・エナオ・カルドナ	
	<b>Ministro de Tecnologías de la Información y las Comunicaciones</b> 情報技術・通信大臣	Diego <b>MOLANO</b> Vega ディエゴ・モラノ・ベガ	
	<b>Ministra del Transporte</b> 運輸大臣	Cecilia <b>ÁLVAREZ-CORREA</b> Glenn セシリア・アルバレス・コレア・グレン	
	<b>Ministra de la Cultura</b> 文化大臣	Mariana <b>GARCÉS</b> Córdoba マリアナ・ガルセス・コルドバ	